

がっこう さいかい しゅうかん た
学校が再開して1週間が経ちます。

かんせんしょうたいさく ひるやす りようせいげん
感染症対策のため、昼休みの利用制限や、
かしだしへんきやくほうほう へんこう ふだん ちが りよう
貸出返却方法の変更など、普段と違う利用
の仕方となっています。気を付けて利用しま
しょう。

また、さっそく朝の読書の時間も始まりま
した。大津中学校の朝の読書には、いくつ
か約束があります。詳しくは右の「大津中
朝の読書の約束」を見てください。きちんと
準備して、読書を楽しみましょう。

おおづちゅう あさ どくしょ やくそく 大津中 朝の読書の約束

- ◆「大津中図書館」か「おおづ図書館」
の本を読みます。
- ◆読む本は前日までに準備しましょう。
※朝は図書館が開いていないこともあります。
- ◆マンガや絵、写真が多い本ではなく、
文章中心の本を読みましょう。

はなしたまてぼこ

「お話玉手箱」はじまります！

まいしゅうすいようび きゅうしよくじかん ろうどく はなしたまてぼこ じかん
毎週水曜日の給食時間は、朗読「お話玉手箱」の時間です。

ボランティアの坂本 晶江さんと吉田 ひとみさんが交代で、
放送室から生放送で朗読をされます。本校で20年以上続けて
いただいている活動です。今年度は6月3日(水)から始まって
います。給食を食べながら、静かに聴きましょう。



よ ほん
6/10から読まれる本は
こちら！

※3日は3年生のみの登校だったので
昔話「したきりすずめ」を読まれました。



あな
『穴』

ルイス・サッカー
こうだんしゃ
講談社

むじつ つみ しょうねん
無実の罪で少年たちの

矯正キャンプに入れられたスタンリー。
固い大地に1日1つ、大きな穴を掘らされ
る。この苦しい作業は人格形成のためと
はいうが、本当はそうではないらしい…。
ある日とうとう決死の脱出。
どことも知れない「約束の地」をめざして、
穴の向こうへと踏み出す！



野球部、陸上部、吹奏楽部など大津中にもある部活から、うた部、園芸部…ちょっと変わった部活まで、いろいろな部活が描かれた小説を集めました！ほかにたくさん図書館にあります。

『グラウンドの空』あさのあつこ、角川書店

甲子園に憧れ中学で野球を始めたキャッチャーの瑞樹。しかし先輩が卒業するとピッチャーがいなくなってしまう。そこにピッチャーの才能を持つ転校生が現れる。



『ホケツ!』小野寺史宜、祥伝社

母を亡くし叔母と暮らしている大地は、サッカー部引退間近だが一度も公式戦に出場したことがない。家族、仲間、将来…迷いながら自分だけのポジションを探し出す物語。



『熱風』福田隆浩、講談社

聴覚障害を持つ中学生の孝司。「こいつにだけは負けたくない」と思っていた順一と、あるテニスの大会でダブルスを組むことになるが、反発し合っただけ。そして試合数日前、順一がいなくなり…。

『たまごを持つように』まはら三桃、講談社

自信が持てず不器用な早弥。天才肌の実良。外国にルーツを持ち武道を愛する春。たまごを持つように弓を握り、心を通わせていく中学弓道部の優しい青春小説。

『あと少し、もう少し』瀬尾まいこ、新潮社

あの手にタスキをつないで、ゴールまであと少し！寄せ集めのメンバーと頼りない先生のもとで、最後の駅伝に挑む中学生の夏。

『モデラートで行こう』風野潮、ポプラ社

高校に入学した奈緒たち。選んだ部活はカッコイイ先輩がいる吹奏楽部。思った以上にきつい練習、恋や友情、さまざま出来事によって彼女たちは成長していく。

『うたうとは小さいのちひろいあげ』

村上しいこ、講談社
高校1年生の桃子は、思いがけず短歌を詠む「うた部」に入部。不登校の親友を思い、高校生活を楽しくめない桃子だが、仲間とうたを詠みながら、少しずつ前に進んでいく。



『園芸少年』魚住直子、講談社

高校生活をそつなく過ごそうとする篠崎、態度ばかりでかい不良の大和田、いじめられた経験から段ボールをかぶって登校する庄司。空に芽を伸ばす植物と共に成長する3人の物語。

